

運動会特集

スローガン「正々堂々 新しい仲間と 心を燃やせ 最後まで」



↑堂々の入場行進。短い練習期間で集中して練習に取り組みました。



↑1年生児童の何ともかわいらしい開式の言葉



↑エール交換の団長、副団長はさすが6年生といった感じでした。



↑白い稲妻ジャンプ



↑燃える太陽ジャンプ



↑ピストルの音に集中。かまえがかっこいい！



↑おうちの人と一緒にできる玉入れ。やっぱり児童はうれしそう。



↑二人で息の合った大玉転がし。大人の優しさを感じられました。



↑大人と子供で力を合わせ、うまくぐるぐる回っていました。



↑5・6年生は、さすがの頑張りでした。バトンパスがうまくなりました。



↑伝統の「田子ダービー」例年5年生がやっていたようですが、コロナ禍で実施できなかった分、6年生も行いました。皆さん転倒しないようにうまく走っていたのが素晴らしいです。



↑手に汗握った低学年と中学年の綱引き。練習を始めたばかりの頃は、間隔が狭すぎてうまく引けない児童も見られましたが、練習を重ね、間隔を取る大切さに気づき始めていました。



↑優勝は白、準優勝は赤となりましたが、みなよく競技していました。



↑ナニヤドヤラは、保存会の方が5月初めから指導してくださいました。毎回、児童をたくさんほめてくださり、児童もやる気を持って練習することができました。運動会当日もたくさんの保護者・地域の皆様、袖村会長をはじめとする保存会の方々にも参加していただき、運動会をも盛り上げていただきました。ご協力いただきありがとうございました。



↑朝の準備から、最後の会場の片付けまで、たくさんの皆様にお手伝いいただきました。あっという間に作業を進める手際の良さに感服いたしました。おかげ様で、児童は、運動会の競技や応援、係の仕事に集中することができました。ありがとうございました。

